

II. 事業評価個票

番号	措置名		補助事業名	
1	公共用施設に係る整備、維持補修または維持運営等措置		舗装補修事業その1	
補助事業者名または間接補助金事業者名			大野市	
補助事業実施場所	大野市 神明町 地係(市道神明町桜塚町線)			
補助事業の概要	損傷の激しい市道の舗装補修 舗装補修 施工延長L=356.6m 表層工A=1,280㎡、区画線設置工1式			
総事業費(円)	5,559,840	補助金充当額(円)	4,200,000	
補助事業の成果 および評価	舗装の劣化が激しい市道を整備したことにより、道路利用者の通行の安全を確保することができた。			
補助事業の実施に伴い締結された売買、貸借、請負その他の契約				
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額(円)
	舗装補修(工事)	一般競争入札	(株)大幸建設	5,559,840
成果および評価に係る第三者機関の活用の有無				
無				
本事業に来年度以降も電源地域振興補助金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方				
無				
補助事業の成果の再評価を行う場合の予定年度			特に予定無し	

- (備考)
- (1) 事業ごとに作成すること。
 - (2) 番号の欄には、事業評価総括表における番号欄に対応した数を記入すること。
 - (3) 補助事業の成果および評価の欄には、進捗度、利用量ならびに効果等を出来る限り数値を用いて記載すること。
 - (4) 契約の方法の欄には、一般競争入札、指名競争入札、随意契約の別を記載すること。
 - (5) 成果および評価に係る第三者機関を活用の有無の欄については、第三者機関を活用した場合にあっては、第三者機関の名称および構成員等を記載すること。
 - (6) 本事業に来年度以降も補助金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方の欄については、来年度以降の本事業の見通し等について記載すること。

II. 事業評価個票

番号	措置名		補助事業名	
1	公共用施設に係る整備、維持補修または維持運営等措置		舗装補修事業その2	
補助事業者名または間接補助金事業者名			大野市	
補助事業実施場所	大野市 春日三丁目、茜町 地係(市道国道158号新庄春日二丁目線、篠座茜町線)			
補助事業の概要	損傷の激しい市道の舗装補修 市道国道158号新庄春日二丁目線： 施工延長L=385.9m、表層工A=1,440㎡、不陸整正工A=1,430㎡、区画線設置工1式 市道篠座茜町線： 施工延長L=36.1m、表層工A=150㎡、不陸整正工A=150㎡、区画線設置工1式			
総事業費(円)	7,448,760	補助金充当額(円)	6,200,000	
補助事業の成果および評価	舗装の劣化が激しい市道を整備したことにより、道路利用者の通行の安全を確保することができた。			
補助事業の実施に伴い締結された売買、貸借、請負その他の契約				
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額(円)
	舗装補修(工事)	一般競争入札	(株)建世	6,754,320
	舗装補修(工事)	一般競争入札	(株)大幸建設	694,440
成果および評価に係る第三者機関の活用の有無				
無				
本事業に来年度以降も電源地域振興補助金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方				
無				
補助事業の成果の再評価を行う場合の予定年度			特に予定無し	

- (備考)
- (1) 事業ごとに作成すること。
 - (2) 番号の欄には、事業評価総括表における番号欄に対応した数を記入すること。
 - (3) 補助事業の成果および評価の欄には、進捗度、利用量ならびに効果等を出来る限り数値を用いて記載すること。
 - (4) 契約の方法の欄には、一般競争入札、指名競争入札、随意契約の別を記載すること。
 - (5) 成果および評価に係る第三者機関を活用の有無の欄については、第三者機関を活用した場合にあっては、第三者機関の名称および構成員等を記載すること。
 - (6) 本事業に来年度以降も補助金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方の欄については、来年度以降の本事業の見通し等について記載すること。

II. 事業評価個票

番号	措置名		補助事業名	
3	公共用施設に係る整備、維持補修または維持運営等措置		水路整備事業	
補助事業者名または間接補助金事業者名			大野市	
補助事業実施場所	大野市 朝日 地係(宮ノ谷川)			
補助事業の概要	集中豪雨により氾濫する水路の整備 水路整備 施工延長L=115.7m、水路工L=115.7m、舗装工A=549㎡、構造物撤去工N=1式、附帯工N=1式			
総事業費(円)	17,137,440	補助金充当額(円)	16,000,000	
補助事業の成果 および評価	豪雨時に支障をきたしていた水路の整備を行ったことで、完成区間における洪水時の流下能力の確保を図ることができた。引き続き全区間完成に向けて事業を推進したい。			
補助事業の実施に伴い締結された売買、貸借、請負その他の契約				
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額(円)
	水路整備(工事)	一般競争入札	(株)穴馬組	17,137,440
成果および評価に係る第三者機関の活用の有無				
無				
本事業に来年度以降も電源地域振興補助金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方				
平成23年度から順次水路整備を行い平成28年度に完了予定				
補助事業の成果の再評価を行う場合の予定年度			特に予定無し	

- (備考)
- (1) 事業ごとに作成すること。
 - (2) 番号の欄には、事業評価総括表における番号欄に対応した数を記入すること。
 - (3) 補助事業の成果および評価の欄には、進捗度、利用量ならびに効果等を出来る限り数値を用いて記載すること。
 - (4) 契約の方法の欄には、一般競争入札、指名競争入札、随意契約の別を記載すること。
 - (5) 成果および評価に係る第三者機関を活用の有無の欄については、第三者機関を活用した場合にあっては、第三者機関の名称および構成員等を記載すること。
 - (6) 本事業に来年度以降も補助金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方の欄については、来年度以降の本事業の見通し等について記載すること。

II. 事業評価個票

番号	措置名		補助事業名	
4	公共用施設に係る整備、維持補修または維持運営等措置		荒島地区簡易水道施設改良事業	
補助事業者名または間接補助金事業者名			大野市	
補助事業実施場所	大野市 佐開 地係			
補助事業の概要	老朽化した水道配水管(石綿管)および配水池の更新工事 送水管の布設替 配水用ポリエチレン管 φ100 L=131.1m、φ75 L=25.0m、φ50 L=25.0m、 HVP管 φ100 L=3.3m、SGP-VB100A L=2.4m 配水管の布設替 配水用ポリエチレン管 φ75 L=131.9m、HVP管 φ75 L=2.2m、SGP-VB80A L=1.7m 配水池周り配水管 HVP管 φ75 L=9.5m、φ50 L=4.4m、SGP-VB80A L=2.5m、SGP-VB50A L=2.5m 給水管復旧 N=2箇所、配水池防食工:A=124.2㎡			
総事業費(円)	12,187,260	補助金充当額(円)	10,000,000	
補助事業の成果 および評価	送配水管の更新および配水池の防食工事を行ったことにより、安心して安定した水の供給を図ることができた。			
補助事業の実施に伴い締結された売買、貸借、請負その他の契約				
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額(円)
	水道施設改良(工事)	一般競争入札	有限会社乾川設備工業	12,187,260
成果および評価に係る第三者機関の活用の有無				
無				
本事業に来年度以降も電源地域振興補助金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方				
老朽化した基幹管路ならびに基幹施設の更新、改良工事に電源地域振興補助金を充当する。				
補助事業の成果の再評価を行う場合の予定年度			特に予定無し	

- (備考)
- (1) 事業ごとに作成すること。
 - (2) 番号の欄には、事業評価総括表における番号欄に対応した数を記入すること。
 - (3) 補助事業の成果および評価の欄には、進捗度、利用量ならびに効果等を出来る限り数値を用いて記載すること。
 - (4) 契約の方法の欄には、一般競争入札、指名競争入札、随意契約の別を記載すること。
 - (5) 成果および評価に係る第三者機関を活用の有無の欄については、第三者機関を活用した場合にあっては、第三者機関の名称および構成員等を記載すること。
 - (6) 本事業に来年度以降も補助金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方の欄については、来年度以降の本事業の見通し等について記載すること。

II. 事業評価個票

番号	措置名		補助事業名	
5	公共用施設に係る整備、維持補修または維持運営等措置		木本地区簡易水道施設改良事業	
補助事業者名または間接補助金事業者名			大野市	
補助事業実施場所	大野市 木本 地係			
補助事業の概要	当施設の落谷配水池における遠方監視装置(水位計)を追加工事 遠方監視端末設置 N=1式、投込み式水位計設置 N=1式 平成25～26年度に実施した老朽(石綿)管更新工事区間における舗装本復旧工事 舗装本復旧:表層工 A=394㎡、基層工 A=393㎡			
総事業費(円)	10,198,440	補助金充当額(円)	8,240,000	
補助事業の成果 および評価	水道施設の監視機能を強化したことにより、安心して安定した水の供給を図ることができた。			
補助事業の実施に伴い締結された売買、貸借、請負その他の契約				
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額(円)
	水道施設改良(工事)	一般競争入札	株式会社SP電機	6,818,040
	水道施設改良(工事)	一般競争入札	株式会社土本組	3,380,400
成果および評価に係る第三者機関の活用の有無				
無				
本事業に来年度以降も電源地域振興補助金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方				
老朽化した基幹管路ならびに基幹施設の更新、改良工事に電源地域振興補助金を充当する。				
補助事業の成果の再評価を行う場合の予定年度			特に予定無し	

- (備考)
- (1) 事業ごとに作成すること。
 - (2) 番号の欄には、事業評価総括表における番号欄に対応した数を記入すること。
 - (3) 補助事業の成果および評価の欄には、進捗度、利用量ならびに効果等を出来る限り数値を用いて記載すること。
 - (4) 契約の方法の欄には、一般競争入札、指名競争入札、随意契約の別を記載すること。
 - (5) 成果および評価に係る第三者機関を活用の有無の欄については、第三者機関を活用した場合にあっては、第三者機関の名称および構成員等を記載すること。
 - (6) 本事業に来年度以降も補助金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方の欄については、来年度以降の本事業の見通し等について記載すること。

II. 事業評価個票

番号	措置名		補助事業名	
6	公共用施設に係る整備、維持補修または維持運営等措置		西富田地区簡易水道施設改良事業	
補助事業者名または間接補助金事業者名			大野市	
補助事業実施場所	大野市 下麻生嶋、井ノ口、田野 地係			
補助事業の概要	老朽化(石綿管)した水道配水(送水)管の更新工事 石綿管更新 VP-RR φ75 L=80.1m、ポリエチレン管 φ50 L=61.1m 送水管更新 配水用ポリエチレン管 φ100 L=88.4m 配水管更新 配水用ポリエチレン管 φ150 L=87.7m 給水管復旧 N=3箇所			
総事業費(円)	8,347,320	補助金充当額(円)	6,720,000	
補助事業の成果 および評価	送配水管の更新工事を行ったことにより、安心して安定した水の供給を図ることができた。			
補助事業の実施に伴い締結された売買、貸借、請負その他の契約				
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額(円)
	水道施設改良(工事)	一般競争入札	株式会社常見管工事	8,347,320
成果および評価に係る第三者機関の活用の有無				
無				
本事業に來年度以降も電源地域振興補助金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方				
老朽化した基幹管路ならびに基幹施設の更新、改良工事に電源地域振興補助金を充当する。				
補助事業の成果の再評価を行う場合の予定年度			特に予定無し	

- (備考)
- (1) 事業ごとに作成すること。
 - (2) 番号の欄には、事業評価総括表における番号欄に対応した数を記入すること。
 - (3) 補助事業の成果および評価の欄には、進捗度、利用量ならびに効果等を出来る限り数値を用いて記載すること。
 - (4) 契約の方法の欄には、一般競争入札、指名競争入札、随意契約の別を記載すること。
 - (5) 成果および評価に係る第三者機関を活用の有無の欄については、第三者機関を活用した場合にあっては、第三者機関の名称および構成員等を記載すること。
 - (6) 本事業に來年度以降も補助金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方の欄については、來年度以降の本事業の見通し等について記載すること。

II. 事業評価個票

番号	措置名		補助事業名	
7	地域活性化措置		大野市図書館維持運営事業	
補助事業者名または間接補助金事業者名			大野市	
補助事業実施場所	教育文化施設(大野市図書館)			
補助事業の概要	大野市図書館の健全な運営維持運営に係る人件費 3人分			
総事業費(円)	19,148,132	補助金充当額(円)	10,392,000	
補助事業の成果および評価	大野市図書館の健全な運営維持を行うことにより、読書による「こころ豊かな教育のまち」の実現を図ることができた。			
補助事業の実施に伴い締結された売買、貸借、請負その他の契約				
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額(円)
成果および評価に係る第三者機関の活用の有無				
無				
本事業に来年度以降も電源地域振興補助金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方				
読書による「こころ豊かな教育のまち」の実現を図るため、継続的に健全な運営を行う必要がある。				
補助事業の成果の再評価を行う場合の予定年度			特に予定無し	

- (備考)
- (1) 事業ごとに作成すること。
 - (2) 番号の欄には、事業評価総括表における番号欄に対応した数を記入すること。
 - (3) 補助事業の成果および評価の欄には、進捗度、利用量ならびに効果等を出来る限り数値を用いて記載すること。
 - (4) 契約の方法の欄には、一般競争入札、指名競争入札、随意契約の別を記載すること。
 - (5) 成果および評価に係る第三者機関を活用の有無の欄については、第三者機関を活用した場合にあっては、第三者機関の名称および構成員等を記載すること。
 - (6) 本事業に来年度以降も補助金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方の欄については、来年度以降の本事業の見通し等について記載すること。

II. 事業評価個票

番号	措置名		補助事業名	
8	地域活性化措置		和泉保育園維持運営事業	
補助事業者名または間接補助金事業者名			大野市	
補助事業実施場所	社会福祉施設(和泉保育園)			
補助事業の概要	大野市和泉保育園の健全な運営維持運営に係る人件費 3人分			
総事業費(円)	16,271,368	補助金充当額(円)	10,392,000	
補助事業の成果および評価	大野市和泉保育園の健全な運営により、乳幼児を心身ともに健やかに育成することができた。			
補助事業の実施に伴い締結された売買、貸借、請負その他の契約				
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額(円)
成果および評価に係る第三者機関の活用の有無				
無				
本事業に来年度以降も電源地域振興補助金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方				
心身ともに健やかな子どもを育成するためには、継続的に健全な運営を行う必要がある。				
補助事業の成果の再評価を行う場合の予定年度			特に予定無し	

- (備考)
- (1) 事業ごとに作成すること。
 - (2) 番号の欄には、事業評価総括表における番号欄に対応した数を記入すること。
 - (3) 補助事業の成果および評価の欄には、進捗度、利用量ならびに効果等を出来る限り数値を用いて記載すること。
 - (4) 契約の方法の欄には、一般競争入札、指名競争入札、随意契約の別を記載すること。
 - (5) 成果および評価に係る第三者機関を活用の有無の欄については、第三者機関を活用した場合にあっては、第三者機関の名称および構成員等を記載すること。
 - (6) 本事業に来年度以降も補助金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方の欄については、来年度以降の本事業の見通し等について記載すること。